

はこだて市民健幸大学

チャレンジイベント事業企画運営業務に係る

プロポーザル審査結果について

令和6年5月13日に開催した審査委員会において、企画提案者1者に対し、評価基準に基づき審査を行った結果、最適提案者として選定されたことから、当該最適提案者を受託候補者に決定しました。

企画提案者 株式会社電通北海道

受託候補者 札幌市中央区大通西5丁目11-1
株式会社電通北海道
代表取締役社長執行役員 木村 平

評価点

審査項目	配点 (委員1名 配点)	受託 候補者
業務目的を踏まえ、かつ幅広い世代の市民が興味を持ち、参加しやすく、楽しむことができる健康意識が高まることをテーマとした企画内容、広報展開となっているか	240 (40)	224
はこだて健幸アプリ「Hakobit (ハコビット)」の機能を最大限活用した企画内容となっているか	60 (10)	46
実現の可能性、具体性があるイベント・プロモーション内容、かつ多くの参加者を見込む企画内容となっているか	90 (15)	87
安全対策や感染予防対策などへの対応は十分なものになっているか	30 (5)	22
事業を適切に実施できる体制を有しており、実施スケジュールは適正か	60 (10)	48
提案内容と比較し、適切な経費計上がされているか	60 (10)	46
当該業務の円滑な実施が期待できる過去の業務実績を有しており、かつ、健全な財務状況であるか	60 (10)	48
合計	600 (100)	521

審査委員会委員

- 栗栖 幸佐（函館・道南がん対策応援フォーラム
：一般社団法人生命保険協会函館協会会長）
- 中田 英志（株式会社北海道新聞函館支社：営業部長）
- 山岸 泰（北海道ガス株式会社函館支店：執行役員函館支店長）
- 野渡 裕之（公益社団法人函館市医師会
：函館市医師会健診検査センター事務部長）
- 鏡 典子（函館商工会議所：企画情報課長）
- 長田 栄吾（北海道税理士会函館支部 税理士）